



エンジン

赤磐市立高陽中学校

第2学年 学年通信

第14号 2021年9月6日

一緒に考えよう!!

分散登校でスタートした2学期も一週間が経ちました。夏休みに家族と過ごしたこと、部活動で頑張ったこと、面白かったこと、いろんな話を聞きました。それぞれ普通の学校生活とは違った経験をして、また一つ成長したみんなの姿がありました。

一方、新型コロナウイルスの感染状況に対する不安、学校行事や部活動がどうなるのかという不安、ワクチン接種への不安・・・たくさんの不安なことも聞きました。緊急事態宣言も出た岡山県の感染状況を見たら、いつ、誰が感染してもおかしくない状況なので、不安を抱えている人はたくさんいると思います。新型コロナウイルスに関する様々な課題に、一般的に大人といわれている人たちでも「こうすればいいんだ」という答えをもっていません。夏休みに私自身もテレビやネットで様々な意見や研究内容を見ましたが、「答え」を見つけることはできませんでした。しかし、技術の授業的にいえば「最適解」（いくつかある中で自分にもっとも合っていると思える答え）は、いくつか見つけることができました。個人的な最適解の見つけ方です。よければ参考にしてください。

- ・自分のこととして考える（自分が、陽性者や濃厚接触者になったら？）
- ・ちょっと未来の自分を想像する（1年先や1か月先）
- ・様々な意見や思いを許容する（いろんな考えがあってよい）
- ・テレビやネットの情報を過信しない（それって本当？という疑問をもつ）
- ・迷ったら1人で抱え込まず、相談する（これが1番!!）

様々な意見があってもよいと思いますが、新型コロナウイルスへの恐怖感や不安に負けて、思いやりのない言動をしないよう気をつけてください。いろんな人がいろんな思いで学校に来ています。不安や恐怖感に負けない強い心をもとう。世間では、差別や偏見によって苦しんでいる人がいます。みんながつくる高陽中学校を、そんな場所にはしてはいけません。みんなでつくる高陽中学校は、みんなが安心して過ごせる場所であってほしいと思います。どうやって、そんな学校にしていくかを、みんなで考えていこう!!



学校を中心となる

2学期は、3年生から高陽中の伝統というバトンを受け取り、2年生が中心になるときです。生徒会や委員長、部長などで中心となったり、周りで支えたりとみんなの力の見せ所です。そんな2学期を迎えるにあたって、気をつけてほしいことを1学期の終わりの学年集会で話をしました。その内容をまとめてみたので、もう一度確認をしてみましょう。特に、課題は、学校を中心となって活動するには大切なことだと思うので、意識して活動しましょう。後日、クラス目標や個人目標を設定する時間があります。2学期が終わるときや2年生が終わるときに、どんなクラスや自分になっていたいかを想像して目標を決めてほしいと思います。

2年生のよいところ

- ・帰りの会や給食の準備が早くなっていて、チャイム前に始められているクラスがある。
- ・トラブルが起きたときに自分たちで乗り越えることができるようになってきた。
- ・多くの方が、ボランティアに参加を希望するようになってきている。
- ・活動する際に、前向きな声かけをできる人が増えてきた。



2年生の課題

- ・人の話を最後まで聞く（思いを受け取る）ことができないことがある。
- ・全体を見て、判断したり、考動したりすることができていないときがある。

保護者の皆様へ

夏休みが明け、2学期が始まりましたが、新型コロナウイルスの感染状況は、かなり厳しい状況にあると考えています。今後の学校行事の日程などについては、配付物や学年通信、ホームページなどでお知らせしていきますのでご確認ください。

2学期からは、お子様が学校を中心となって、企画・運営をしていくようになります。初めてのことで、不安を感じたり、生徒会や委員長への立候補を迷ったりすることがあると思います。ぜひ、ご家庭でも後押ししていただけたら嬉しいです。

学年団一同、保護者の方と協力して、お子様が充実した学校生活を送れるよう頑張っていこうと思っています。今学期もよろしくお願いいたします。